

■議員年金に関する動きと神奈川ネットのアクション

1961	地方議員互助年金制度創設(掛金報酬月額5%)
1962	地方議員年金制度創設・議員共済会の設立
1972	掛金月額9%、公費負担創設(掛金の1/9)
2001	神奈川ネット議員年金廃止アクションスタート
2003	議員年金財政悪化のため掛金月額13%、期末5%
2004	変えよう! 議員年金フォーラム in 神奈川
2006	国会議員互助年金廃止
2007	掛金月額16%、期末7.5%、公費負担16.5%
2008	「地方議員年金制度に関する研究会」設置
2009	「地方議会議員年金制度に関する検討会報告」 →給付と負担の見直し案、廃止の考え方
	神奈川ネット地方議員年金制度に関し緊急アンケート 3月県内議会で請願・陳情活動 11月なくそう議員年金緊急フォーラム@都道府県
2011	6月地方議員年金制度廃止
2012	総務省が議員の被用者年金案を提示 自民党が地方議員の年金を検討するPT設置
2015	全国都道府県議会議長が地方議員が年金に加入できるように法整備を求める決議

またも税金投入？

— 地方議会議員、厚生年金加入の動き —

財政悪化の穴埋めに税金投入率が上げられ続けてきた地方議会議員年金制度が廃止されてから5年がたちました。廃止といっても受給権のある議員には年金を受け取る道が残され、一時金で受け取る場合も高い掛け率が保障され、完全廃止となってから60年にわたり最大1兆3600億円もの税金が投入されます。平塚市でも2011年から2015年までの5年間で約5億7千万円の税金が使われています。

その議員年金制度に代わり地方議員を厚生年金に加入させるという動きが本格化しています。厚生年金といえば被雇用者のための年金制度。選挙によって選ばれる議員を被雇用者として扱うのか？さらに厚生年金は保険料

の半分を事業主が負担します。議員の生活を保障するために、またも税金の投入?! 加入となれば毎年170億円程度の税金が使われることになるそうです。議員へのこれ以上の税金投入はNO!!です。

—市へ予算要望書を提出しました—

ネット平塚では市の次年度の予算編成に対し毎年予算要望書を提出しています。今年も環境、福祉、教育など10項目の要望を提出。10月26日には市内で介護保険事業等の活動を行っている「まちづくりユニット平塚」の11団体の仲間と共に市と意見交換会を行いました。現場からの意見・要望を市の施策に反映することを求めました。



◆**東部学校給食共同調理場での石けん使用を!**
平塚市は全国に先駆けて学校給食調理場で石けんを使用しています。しかし2005年東部共同調理場への食器洗浄機導入により合成洗剤の使用が始まり、人や環境に優しい石けん使用が後退してしまいました。リース契約変更時には北部共同調理場で使用しているのと同じ石けん使用可能な食洗機への変更を強く要望しました。

まちづくりユニット平塚まつり 11/6

—ひらつか西海岸デポで開催—



福祉相談、復興支援物産販売も

まちづくりユニット平塚は、市内で福祉や環境をテーマに活動する生活クラブ運動グループ11団体で構成されています。各団体が力を合わせ、地域に必要なサービスやものを「非営利・協働の市民事業」として創出していきます。



移動サービスかめさんによる車いすリフト体験

12 議会日程予定

- 11月25日 定例会初日
- 12月6日~9日 総括質問
- 13日 総務経済・都市建設 常任委員会
- 14日 環境厚生・教育民生 常任委員会
- 20日 定例会最終日